

# 3月議会報告

令和7年度予算額

|      |              |
|------|--------------|
| 一般会計 | 31,670,000千円 |
| 特別会計 | 15,042,712千円 |
| 計    | 46,712,712千円 |

|      |              |
|------|--------------|
| 企業会計 | 6,199,754千円  |
| 合計   | 52,912,466千円 |

## 議案

専決処分1件、工事請負契約の締結1件、整理条例1件、条例の一部改正13件、補正予算7件、当初予算8件、人事案件5件、議員提出議案4件の審議が行われました。

出浦章恵議員は、議案第24号一般会計予算、議案第25号国民健康保険特別会計予算、議案第26号後期高齢者医療特別会計予算、議案第27号介護保険特別会計予算の4件に反対しました。

## 反対討論

議案25号国民健康保険特別会計予算、議案26号後期高齢者医療特別会計予算、議案27号介護保険特別会計予算について行いました。一部を紹介します。

議案第25号、国も認めている通り、国保は構造上の問題があります。所得の低い人が加入している保険であり、運営のやりくりが大変であるのに、国庫負担割合を引き下げ続けてきた国の責任後退に原因があります。

令和12年度までに完全統一をして国保税の値上げを迫り、一般会計からの法定外繰り入れをやめさせようとしていますが、これでは国民皆保険の名に反しています。さらに、デジタル化推進の名のもとに、マイナ保険証の利用推進・拡大策のために従来の保険証廃止を強行しました。また、人頭割りとも言われる子どもの均等割りを廃止することを求めて反対します。

## 就学援助が拡充される!!

これまでにも度々、就学援助の充実を要望してきました。新年度から物価高騰対応として、小学校・中学校就学援助事業のうち、修学旅行代援助が生活保護世帯・住民税非課税世帯の子どもを対象に拡充されます。

小学生371人に1人当たり1万円 中学生394人に1人当たり2万円

また、準要保護世帯の中学生の制服代援助がこれまでの8千円に5千円が増額され1万3千円に引き上げられます。対象者は74人。



# 学校給食無償化はじまる!!

## 一般質問

### 学校給食費無償化について

**出浦** 給食無償化については、二十数年前から要望を続けてきました。今、これが流れになってきました。近年、無償化を主張する政党や議員が出てきましたが、当時、日本共産党の主張に冷ややかな対応でした。この物価高騰の対応策として、学校給食費の無償化に踏み切る自治体が増加していますが、本来は国の制度として行われるべきであることは言うまでもありません。

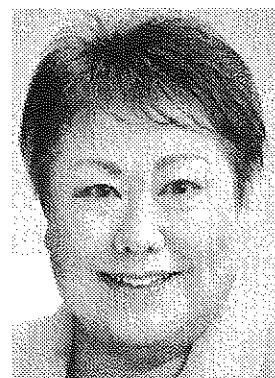
今回北堀市長の決断で4月から完全無償化となります。やっとこの日が来たことに素直に感謝します。市民の皆さん本当に助かると思います。

あらためて実施の詳細を聞かせてください。

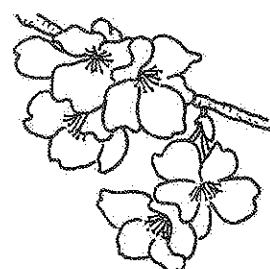
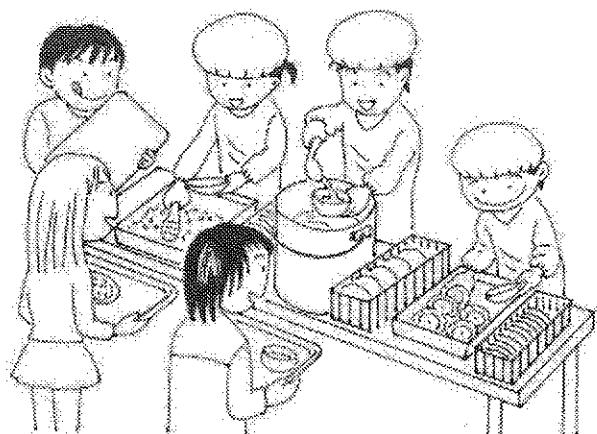
**答弁** 市長の公約でもあり、子育て支援の更なる充実を図り、次世代を担う子どもたちを育てやすい社会を構築し、子育て世帯に対する重要な支援策と位置づけています。これまで給食費の無償化を見据えて、段階的に補助率を拡充し、保護者の経済的負担軽減を図ってきました。

無償化は、現在、県内で秩父郡市の4町1村を含め、13市町村(2市10町1村)が実施していて、4月からは新たに日高市が実施すると報道されていて、秩父市を含めると15市町村(4市10町1村)で無償化となります。

議員が主張してきた通り、県内各地においても無償化が拡大していく社会的潮流も踏まえ、近年の物価高騰による保護者の負担軽減、近隣自治体の状況、市の財政状況等を総合的に勘案し、令和7年度から無償化することとしました。



出浦あきえ議員の  
一般質問



### その他

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について
- マイナ保険証について質問しました。